

沿岸広域振興局長

提出者 佐藤建設株式会社

住所 岩手県下閉伊郡田野畑村羅賀268番地の1

氏名 代表取締役 佐藤 治

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

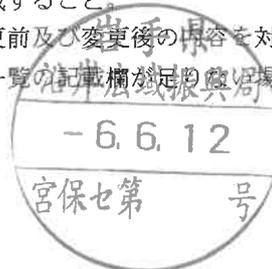
主たる工場又は事業場の名称	本社	* 整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県下閉伊郡田野畑村 羅賀268番地の1	* 受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	kl	* 施設番号	
自動車の使用台数	54 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		k0
		k0
		k0

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。



別紙 その3 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (年度)

自動車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	21 ()	33,201 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	76,034.5 kg-CO ₂	
軽油	33 ()	38,660 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	101,268.6 kg-CO ₂	
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気		kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	54 (0)			177,303.1 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の()には、ハイブリッド車の台数(内数)を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

2023年を基準として3年間で二酸化炭素の排出量を3%削減する目標を掲げて取り組みを進めてきたが、1年で0.1%の削減にとどまった。内訳としては、使用車両の削減を行ったガソリン車においては13.4%削減出来たものの、軽油車においては12.8%増加となった。2~3月の大雪による除雪車の出勤が頻繁だった事が増加の要因と考えられる。目標達成まで、あと2.9%削減するよう努める。

【具体的な取組状況】

○エコドライブ

アイドリングストップの実践、急発進・急加速をやめる等のエコドライブを推進するよう全社員に呼び掛けた。

○輸送の合理化

車両使用状況を本社で管理し、輸送量や場所に応じた適正車種を選択するよう調整し、輸送の効率化を図った。

○自動車利用抑制

使用車両の削減の為、保有するガソリン車を2台削減した。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

--